

よしおか

議会だより



新築第1・第2学童クラブ

群馬県吉岡町議会

No.136
2022.7.15



5月臨時会・6月定例会

(株)吉岡町振興公社の経営状況報告

2

一般質問

議員7人が町政を問う

5

一般質問のゆくえ

～あれからどうなった～

13

吉中生ボランティア活動に参加
(説明15ページ)

吉岡町議会

検索



(株)吉岡町振興公社の経営状況報告

緑地運動公園は年度入場者数の最多を記録

第3回 臨時会

令和4年第3回臨時会を5月19日に行いました。（株）吉岡町振興公社の経営報告など報告5件、令和3年度一般会計補正予算の専決処分など承認3件、職員の給与に関する条例の改正など議案4件が提案され、いずれも原案通り可決しました。

令和3年度もコロナ禍の影響で、営業時間の短縮・感染防止対策、また温泉施設の修理などのため収益減となる要因は大きくなりました。しかし、温泉入館者数の回復・緑地運動公園の利用者増などにより、売上総利益は前年度より増加しました。

よしおか温泉リバートピア吉岡では、入館者数は前年度比17・5パーセント増の16万8039人となりました。特筆すべきは、緑地運動公園の利用者数が、前年度は過去10年間での最多を記録しました。これは野外での運動や、家族で楽しめる公園の魅力を示しています。

令和4年度はコロナ感染防止対策を徹底し、スパート・レジャーライン・温泉・食事など安心して楽しめる、複合施設としての魅力をPRし、広域的な誘客活動に取り組みます。

なお、本年度からは指定管理者の期間を3年として、代表取締役に樋口政男氏が就任しました。今後は、現状把握、

す。今後もこの優位性・魅力を発信し続け、利用者の増加を目指します。

道の駅よしおか温泉では、コロナ禍のため多くのイベントが中止となりましたが、気持ちよく利用していただけたように、適宜必要な改善を行つてきました。

令和4年度は業務契約により、改善点を見極めて、多くの人に愛される施設にするために取り組んでいく。

新体制での改革が期待される（よしおか温泉リバートピア吉岡）



課題の抽出に基づいた、業務改善・体制整備に取り組みます。

問 物産館の屋上スペースや温泉南側の天神公園など、有用な施設を生かす工夫は。コンサルティング

答 業務契約により、改善点を見極めて、多くの人に愛される施設にするために取り組んでいく。

問 緑地運動公園を気軽に楽しめるレジヤー施設として、今一歩踏み出した、需要にマッチした施設づくりが必要ではないか。

答 RVパーク（キャンピングカーなど）の設置を予定している。また河川

を活用した親水公園ができるいか検討していただきたい。

答 野外で3密を避け、また休日には家族連れも訪れ楽しめる優位性がある。さらなる利用者増は、振興公社と町と一緒に検討していきたい。

野外で3密を避け、また休日には家族連れも訪れ楽しめる優位性がある。さらなる利用者増は、振興公社と町と一緒に検討していきたい。

(株)吉岡町振興公社の収支

	令和3年度	前年比
令和3年度全体売上高	1億 2,827万円	2,109万円 ↗
売上総利益	1億 1,232万円	2,036万円 ↗
人件費	7,327万円	▲ 104万円 ↓
一般管理費	5,414万円	599万円 ↗
営業利益	▲ 1,509万円	1,541万円 ↗
経常利益	▲ 1,328万円	1,535万円 ↗
当期純利益	720万円	1,532万円 ↗

各施設の利用者数

	令和3年度	前年比
リバートピア吉岡	168,039人	24,993人 ↗
ケイマンゴルフ	8,037人	1,831人 ↗
パークゴルフ	21,205人	5,265人 ↗
グラウンドゴルフ	4,489人	1,327人 ↗
テニス	6,146人	1,361人 ↗
合計	207,916人	34,777人 ↗

= 第3回臨時会賛否一覧 =

議案番号	議案名	議員名												岩崎 信幸			
		結果			小林 静弥	富岡 栄一	飯塚 憲治	廣嶋 隆	富岡 大志	金谷 康弘	村越 哲夫	坂田 一広	飯島 衛	平形 薰	山畠 祐男		
		賛成	反対	議決結果													
承認第2号	令和3年度一般会計補正予算に係る専決処分の報告と承認…吉中プロック塙改修事業の繰越	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
承認第3号	税条例の一部改正に係る専決処分の報告と承認…固定資産税の負担調整措置を講ずるもの	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
承認第4号	国民健康保険税条例の一部改正に係る専決処分の報告と承認…課税限度額の変更に伴う改正	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
議案第33号	職員の給与に関する条例等の一部改正…期末手当の引き下げ	11	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議案第34号	議會議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正…期末手当の引き下げ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
議案第35号	国民健康保険税条例の一部改正…コロナの影響により減免対象となった保険税の納期限を令和5年3月31日に延長するもの	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
議案第36号	介護保険条例の一部改正…コロナの影響により減免対象となった保険料の納期限を令和5年3月31日に延長するもの	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥

議長は採決に加わっていないため「-」で表示

（株）吉岡町振興公社とは
平成14年4月1日の設立以降、指定管理者としてよしおか温泉リバートピア吉岡および吉岡町緑地運動公園、道の駅よしおか温泉の管理運営を行っている。直近では和4年4月1日から令和7年3月31日までの指定管理者として吉岡町から指定されている。

議会の権限に属する事項について、町長が議会に代わって意思決定を行うこと。議会が成立しないときや、議会を開く時間的余裕がない場合などに行う。専決処分をした場合は、次の議会で報告をし、承認を求めなければならない。（一部例外あり）

専決処分とは

定例会は、定期的に招集される議会のことで、吉岡町議会では、3・6・9・12月の年4回と条例で定めている。臨時会は、定例会以外で必要があるとき、特定の事件を審議するために招集される議会。

定例会と臨時会

！
議会のいろいいろ
ここが知りたい

コロナ禍の生活支援手厚く

令和4年度一般会計補正予算 岐出の主な補正

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯
生活支援特別給付金給付事業
(ひとり親世帯以外分)
.....1,023万円
コロナ禍の影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に給付金を支給。

生活支援事業546万円
濃厚接触者や自宅療養者で支援者がいない人への支援物資供給。

吉岡町オーブンドアサポート事業239万円
小・中学生の不登校などに対して支援を行う。
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業（独自支援分）6,873万円
国の交付金でコロナ禍の厳しい状況にある世帯に、町から独自支援として臨時特別給付金を支給。

第2回定例会

令和4年第2回定例会を、6月1日から9日までの9日間の会期で行いました。令和4年度一般会計補正予算など議案6件が提案され、いずれも原案通り可決しました。

私たちが慎重にチェック

委員会審査

答 今後の運用の中を考えていきたい。

問 道の駅での禁止行為については、利用規則で定めておくべきでは。

答 道の駅駐車場の北の西寄りの、EV急速充電器の南隣に2台分を設置する。通常の車の2台分を1台分のスペースとして利用していただく。

問 道の駅での禁止行為については、利用規則で定めておくべきでは。

答 新型コロナウイルスのワクチン接種の、5歳から11歳までの小児接種に関係する費用となる。小児接種では大人に比べて時間と労力を要するため、医療機関支援を目的として、1件あたり千円を医療機関に補助する。

道の駅よしおか温泉の設置及び管理に関する条例の一部改正

令和4年度一般会計補正予算

総務産業常任委員会

第2回定例会賛否一覧

議案番号	議案名	議員名				結果											
		賛成	反対	議決結果	小林	富岡	飯塚	廣嶋	富岡	金谷	村越	坂田	飯島	平形	山畠	小池	岩崎
議案第37号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正…行政事務の多様化に伴う医療職の職種の追加	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第38号	令和2年度 防災行政無線放送施設デジタル化設置工事変更請負契約の締結…戸別受信機の追加	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第39号	税条例等の一部改正…町の税証明書の交付の際、DV被害者などの登記簿上の住所が含まれている場合の記載項目の追加など	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第40号	道の駅よしおか温泉の設置及び管理に関する条例の一部改正…上記参照	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第41号	令和4年度一般会計補正予算（第1号）…上記参照	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第42号	令和4年度一般会計補正予算（第2号）…上記参照	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥
議長は採決に加わっていないため「-」で表示

一般質問

議員 7 人

町政を問う

一般質問は、執行機関が提出した議案と関係なく、町の行政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し、見解を求めるものです。

吉岡町議会では、質問および答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。

**本会議の様子を生中継、
録画でも配信。**



アクセス方法は

吉岡町議会

検索

**■小林 静弥 議員 (6ページ)**

1. コロナ関連
2. 学校でのタブレット端末利用状況と今後
3. 子育て支援について
4. 町民の安心安全について

■廣嶋 隆 議員 (7ページ)

1. 渋川地区広域市町村圏振興整備組合の最終処分場候補地選定について
2. 中学校の部活動改革について

■飯島 衛 議員 (8ページ)

1. 生活者支援および事業者支援について
2. 側溝および道路の舗装について
3. 道路状況について
4. 教育関連
5. 認知症の予防対策について

■山畠 祐男 議員 (9ページ)

1. 大型商業施設進出について
2. 子どもたちを取り巻く諸問題について
3. 男女共同参画事業について
4. まちの人口問題について

■飯塚 憲治 議員 (10ページ)

1. インフラなどの整備に関連して
2. 国土強靭化地域計画に関する
きょうじん
3. 地域開発の施策推進に関連して

■坂田 一広 議員 (11ページ)

1. 公園整備について
2. 行政改革について
3. 学校給食について

■小池 春雄 議員 (12ページ)

1. 議会要望に対する結果は
2. 資源ごみ回収

学校で夏季の マスク着用の 考えは



こばやし しづや
小林 静弥 議員

録画映像は
こちらをCHECK

る時期のマスク着用についての指導方針を保護者に伝えている。地域住民に対する発信は、学校の意見も聞いて今後検討。

末の取り扱いで、損傷・故障・盗難など、不測の事態に対する保険などは。

答 町長 公園や遊具
を望む住民ニーズ
を的確に捉える最適な
手段として、住民参加
の第1回ワークショッ
プを4月23日に開催し

具の設置に向け、取り組みを進めたい。

問 学校から保護者や児童に対する発信を、町民をはじめ、われわれ議員にも伝えてほしいが。

答 教育長 大変重要な課題なので、検討したい。

問 上野田ふれあい公園の新しい大型複合遊具について、町民ワークショップ開催の結果と今後の予定は。

子ども食堂運営助成の考えは 答 活動目的と趣旨に賛同し協力

問 学校でのマスク着用について、気温を優先しマスクを外す

学校でのマスク着用について、気温が高い夏は熱中症対策を優先しマスクを外すよう指導するとの政策方針を受け、見直しの考えは。

マスク着用に関する考え方を学校全体で共有し、その考え方を保護者に周知した。

ように指導するとの政
府の方針を受け、見直
しの考えは。



マスクを外して熱中症対策（通学路での小学生たち）

田地区で、ボランティアで子ども食堂運営の動きがあり、町内さまざまなところから提供された食品や生活用品を再分配するフードパントリーや、弁当配布などが進められている。今後、具体的な支援や助成の考えは、団体の活動では、介護福祉課長町久保田です。

同じ、役場職員による
フードドライブで集
まつた缶詰やレトルト
食品・お菓子などを団
体に寄付するなど、子
ども食堂の立ち上げの
ときから事業へ協力の
姿勢。今後、余った食
材を寄付してくれる個
人や団体・企業などを、
町が直接つなげる形を
考えている。

子ども食堂運営助成の考えは 答 活動目的と趣旨に賛同し協力

田地区で、ボランティアで子ども食堂運営の動きがあり、町内さまざまなところから提供された食品や生活用品を再分配するフードパントリーや、弁当配布などが進められている。今後、具体的な支援や助成の考えは、では、団体の活動

同じ、役場職員による
フードドライブで集
まつた缶詰やレトルト
食品・お菓子などを団
体に寄付するなど、子
ども食堂の立ち上げの
ときから事業へ協力の
姿勢。今後、余った食
材を寄付してくれる個
人や団体・企業などを、
町が直接つなげる形を
考えている。



ひろしま
廣嶋 隆 議員



録画映像は
こちらをCHECK

最終処分場候補地選定基準は

答 県の立地基準を準用

問 最終処分場候補地は、どのような基準で選定したのか。

答 町長 県の「廃棄物処理施設の事前協議等に関する規定に係る立地基準」を準用。

問 立地基準の内容は。

答 住民課長 水道水源施設、住居区域や公共施設、河川区域などから一定の距離を設けることが記載されている。

問 現地調査は行つたのか。

答 住民課長 建設可能な区域は私有地のため、立ち入り調査は行つていない。

問 2・5ha以下の区域を選定した理由は。

答 住民課長 用地の大小を問わず、建設可能区域の抽出を行つた。

問 候補地の具体的な評価の進め方は。

答 住民課長 立地特性のほか、生活環境や自然環境への影響、災害危険度、経済性などを検討し評価を行う。

問 平成20年に結ばれた用地選定の協定

答 町長 協定を順守していく。

は、不公平に感じるが、町長の見解は。

答 町村長 当時の3市い、公平性なども踏まえ締結したと認識している。

問 3市町村の面積比・人口比・ごみ排出量の比から、渋川市8分の6、吉岡町と榛東村8分の1となるが、これでも不公平を感じないのか。

答 町長 協定を順守していく。

問 地域移行の地域とは。

答 教育委員会事務局長 地域の考え方は、スポーツ少年団など町の各スポーツ団体などが想定される。

問 具体的な推進計画の策定は。

答 教育委員会事務局长 国は令和5年度から3年間を改革集中期間と位置づけ、町は県の計画を基に推進計画を今後策定していく。

問 地域移行後の団体に対して、学校施設の開放は。

答 町長 生徒や保護者、指導者が安心して取り組める環境整備が必要と考えている。

答 教育委員会事務局长 小・中学校の施設開放を考えている。

吉中の部活動の位置づけは

答 学校教育の一環

問 文部科学省は中学校の部活動を対象に、休日に関して地域移行との表現で、外部委託を進める方針を示した。吉中における部活動の位置づけは。

答 教育長 町教育委員会策定の適正な

部活動の運営に関する方針と、吉中の部活動運営規程に、部活動は学校教育の一環であることが明記されている。



小・中学校の施設開放を考えている
(吉中グラウンド)

問 ロシアによるウクライナ侵略により、さまざまなものが高騰し始めている。そうした中、新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金が拡充され、生活に困窮する人々や中小企業者などの支援といった取り組みをしつかり後押しするこ

答 町長 低所得者で町ではどのような対策を考えているか。
あるほど収入に占める生活必需品の支出の割合が高くなるため、まずは生活に困窮する人々への支援を先行して実施することを考えていている。

どうしてか。きつちり
舗装すべきと思うが。
答 建設課長 補助金
の対象外となつて
いるが、道路の維持管
理の観点から、未舗装
部分については今後取
り組みたい。

町の道路は、外側
線が書かれていな
いところが多くあるが。
問 県道南新井前橋線
が高渋バイパスま
で開通し、上武国道へ
のアクセスの利便性が
向上するのに伴い、渋
滞するようになつた。
交通量の調査などは行
つているのか。

駐車場として利用している敷地を含め、校庭を広げていく方針である。

問 高齢者にとって一番不安なことは、認知症になることだが、その予防対策として、葉酸サプリメントプロジェクトを実施しては。

進められる施策はなか、検討したい。

臨時交付金が拡充されたが



いいじま まもる 飯島 駿議員

録画映像は
こちらをCHECK



【答】 こんきゅう 困窮する人への支援を先行したい



仕事は最後まで、早急な対策を

駒小の校庭拡張計画は 駐車場を含め校庭を広げたい

答　駒小の校庭拡張計画があるが、どのように利用するのか。	教育長　現在砂利駐車場として利用している敷地を含め、
答　町長　包括連携協定を結んでいる企業があるので、今後の事業提案の中で、推進進められる施策はないか、検討したい。	事業提案の中で、推進進められる施策はないか、検討したい。

答 建設課長 新井前橋線沿線は、多くの商業施設の出店が見込まれており、今後適切な時期に調査する必要が生じると考えている。

問 サントリー西の川久保の踏切を拡張し、下野田と上武国道を結ぶ道路が必要と思うが。

答 建設課長 洪川市との地域連携が不可欠であり、具体的な協議を進めたい。

問 サントリー西の川

答 建設課長 県道南

一一二解説

※葉酸
ビタミンB群の一種。
脳卒中・認知症などに有効とされる。

※葉酸



やまはた すけお
山畠 祐男 議員



録画映像は
こちらをCHECK

商業施設進出による道路対策は

答 接続道路の改良工事を進めている



整備が進むジョイフル本田への接続道路

問 商業施設進出による道路対策は、どのようなものがありますか？

答 建設課長 グリー
ンベルトの表示について、歩道のない通学路の重要な安全対策の一つとして認識している。

問 通学路を明記した道路標識や表示はできですか？

答 建設課長 グリー
ンベルトの表示については、歩道のない通学路の重要な安全対策の一つとして認識している。

問 駒寄インター周辺での大型商業施設進出による周辺の道路対策・交通対策は、どのようなものがありますか？

答 町長 商業施設周辺での渋滞緩和策として、ジョイフル本田へ接続する道路の改良工事を現在進めていて、令和5年春に事業を完了する予定。

問 駒寄インター周辺での大型商業施設進出による周辺の道路対策・交通対策は、どのようなものがありますか？

答 企画財政課長 協定項目としては①スポーツ振興に関すること②健康増進に関すること③青少年の健全育成に関すること④地域社会の活性化に関すること⑤安心、安全なまちづくりに関すること。

問 ヤマダホールディングスと包括連携協定を締結したその内容は。

答 企画財政課長 協定項目としては①スポーツ振興に関すること②健康増進に関すること③青少年の健全育成に関すること④地域社会の活性化に関すること⑤安心、安全なまちづくりに関すること。

問 ヤングケアラーナーの対象となる子どもたちの人数を把握しているか。

答 健康子育て課長 現在教育委員会でアンケート調査を進めている。

問 ヤングケアラーの適用となる児童へに関する事項について。両者が協議し必要と認める事項に関すること。

答 教育長 町の教育における最重要課題の一つとしてヤングケアラー的視点を重視している。

問 町のヤングケアラーナーに対する対策について。

答 健康子育て課長 関係部局・関係機関と連携協力し、情報共有しながら家庭の現状把握と各家庭に沿った最善の支援に努めたい。

子ども食堂に對して町の支援は

問 子ども食堂に對して町の支援は何かできないか。

答 介護福祉課長 子ども食堂の運営が軌道に乗るよう町も活動に並走しながら協力をていきたい。

問 町では子ども食堂に対しても思いや期待はあるか。

答 町長 吉岡町に転入してきた若い世代が地域に融合し、郷土に新しい地域福祉の風を吹き込んでくれたような非常にうれしい思いである。

ミニ解説

※ヤングケアラー
法令上の定義はないが、一般に、家族の介護やケア、身の回りの世話を担う18歳未満の子ども。

これまで議会より予算および決算審査の都度、町に対しても要望を議長を通じ提出してきました。これらは議会および委員会全体の総意であり、しっかりと行政に反映されるものと思う。これまでどのように検討をしてきたのかを伺う。

問 これまで議会より予算および決算審査の都度、町に対しても要望をいただいています。要望のあつた事項については各課および各課策に反映させていただいているものと、検討および調査段階のものもある。

答 町長 これまで議会からたくさんの方々の要望をいただいています。要望のあつた事項については各課および各課策に反映させていただいているものと、検討および調査段階のものもある。

問 高校生の医療費の無料化については多くの自治体で無料化が進んでいます。早い実施を望むが。

答 住民課長 町では子育て支援のさらなる拡充を図るために18歳になった年度末まで通院を対象に来年度中の実施に向け準備を開始したい。

議会要望の検討は



こいのくはるお
小池春雄 議員



録画映像は
こちらをCHECK

答 各課を超えて協議している

18歳までの医療費無料制度実施へ

答 来年度実施で準備を開始したい

問 高校生の医療費の無料化については多くの自治体で無料化が進んでいます。早い実施を望むが。

問 小・中学生に対し生理用品の配布の配布方法では、プライバシーに配慮した(トイレに設置)、対応を

問 教育長の先生を守るでも良いが、私は先生を守るより生徒



移送サービスの無料化を継続している

問 要望の中で特に多く出されたのが、ふるさと納税の確保だが、隣の榛東村では6億を超える金額が集まっている。町でも増額のための調査検討が必要と思うが。

問 コロナ対策で町独自の貸し付けと給付などの早急な実施を求めたが。

答 教育長 プライバシーに配慮したと十分と考えていながら、うう点では今的方式は得しない。私は置きたくない。私が教育長をやっている間は、そのことは絶対守りたい。

した対応を求めるが。先生の意見も大事だが、子どもへの配慮はもつと大事では。



移送サービスの無料化を継続している

答 企画財政課長 町内事業所を回って新たな返礼品を開拓し、送サービスの無料化を継続する。

答 介護福祉課長 高齢者のごみ出し支援、配食サービスや移動サービスの無料化を継続する。

意見を聞き、情報を得ながら決断する中では今の段階では進められないと思っている。



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継続している



移送サービスの無料化を継

一般質問のゆくえ

～あれからどうなった～

議員の一般質問がどのように町政に反映されたかを追跡しました。

マイナンバーカードの普及

平成 30 年 9 月
ほか

質問

交付率が低いため、普及に向けた取り組みを。

人員の確保など、業務体制の見直しなどを図り、実施に向けて検討する。

町長

どうなった

令和 2 年 4 月から役場にて顔写真の無料撮影開始。
令和 3 年 5 月から延長窓口を 1 時間 30 分延長し、
19 時 30 分まで交付手続きを可能とした。



生理用品の無償配布

令和 3 年 6 月

質問

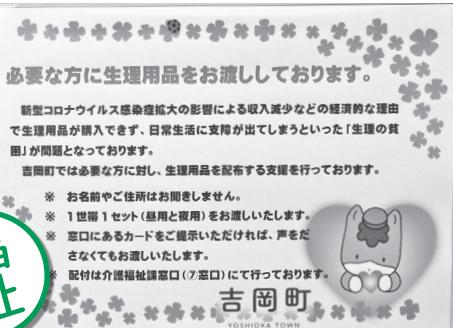
女性の貧困対策のため、生理用品を無償配布できないか。

できる限り早く進められるよう努力する。

町長

どうなった

令和 3 年 6 月から介護福祉課福祉室窓口にて無償配布。



避難所開設訓練の実施

令和 2 年 9 月

質問

コロナ対策を踏まえた訓練が必要では。

実施に向けて防災専門員を中心に検討をしている。

町長

どうなった

令和 3 年 11 月に訓練を実施した。



学校の連絡先をプリントしたシールを児童へ配布

令和 3 年 12 月

質問

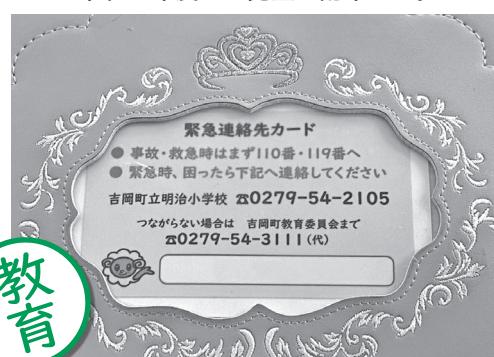
通学時に緊急事態があった場合に、地域の人が学校に連絡できるよう検討してみては。

検討を進める。

教育委員会
事務局長

どうなった

令和 4 年度に全児童へ配布した。





ボランティアは子どもたちのチカラも



議会広報常任委員が、「広聴」活動として、吉岡町で活躍している「ひと」にインタビューします。



こ
は
る
日
和
koharu 日和 代表

白
井
静
香
さん

赤ちゃんから大人まで気軽に立ち寄れるみんなの居場所に

一町議会や町政に望むことはありますか。

白井さん 先日は町役場のフードドライブ活動からの食料寄付ありがとうございました。議会でも取り上げていただき感謝しています。今後、より必要な人へ支援を届けるには、町との連携が必要と考えます。また、活動の幅を広げていくためにも、さまざまな面で継続的なご支援をよろしくお願いします。

— koharu 日和とはどのような団体ですか。

白井さん 私たちは、吉岡町で子育て中の4名で運営するボランティア団体です。こども食堂として3月に設立したばかりですが、これまでお弁当+フードパントリー無料配布を実施。6月8日からは15～19時間で、みんなの居場所としてオープンしています。赤ちゃんから、大人まで気軽に立ち寄れる多世代交流の場所となるよう試行錯誤中です。夕食は予約制ですが30食限定で提供しています。

白井さん 大人中心になりがちな現代ですが、私たちは子どものチカラを大切に活動しています。koharu 日和のボランティアは子どものほうが多いと言つても過言ではありません。子どもたちは私たち大人が思つている以上によく考え、行動しています。そんな子どもたちにお手伝いしてもらうのではなく、子どもたちの活動を大人たちがバックアップする。子どもを主体とした、子どものチカラ食堂を目指します。

— 活動の中で気を付けているところを教えてください。

— 町民の皆さんに一言お願いします。

白井さん こども食堂というと、「子どもだけが対象?」「貧困・困窮」というイメージがあります。それは最初に設立した時のイメージが強いので仕方がありません。現在「こども食堂」の形態はさまざまです。私たちは、地域の人が気軽に立ち寄れる場所でありたいと思っています。多世代の人が利用することで、コミュニケーションができ問題解決にもつながると考えます。ぜひ、気軽に立ち寄りください。

よしおか

NO.136



- 問1 吉岡町議会の定例会は年に何回行われるでしょう。
A. 3回 B. 4回 C. 5回
- 問2 令和4年第2回定例会の会期は何日間でしょう。
A. 7日間 B. 8日間 C. 9日間
- 問3 一般質問は何人が行ったでしょう。
A. 7人 B. 8人 C. 9人

応募方法

- ・はがきに答えの記号（例1-A）、住所、氏名、年齢、職業を書いてください。
- ※個人情報は商品の発送のみに使用します。
- ・ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。
「お便りコーナー」で紹介します。

応募先

〒370-3692

吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局

応募期限 9月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に、図書カードをプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1-C、2-A、3-Aでした。

皆さんの傍聴をお待ちしています。

次の議会は9月上旬を予定しています。
会議は9時30分から始まります。
詳しい日程などは広報よしおか8月号に掲載されます。
また、町ホームページでもお知らせします。

私もひとこと

す。町であつてほしいで
みにしています。これからも皆さんにと
つて住みやすい吉岡
店もたくさんあるので
便利です。工事中の商
業施設の完成も楽し
く、車で少し走ればお
岡町は子育てがしやす
なかつたので、大変あ
りがたかったです。吉



三鍋久美子さん
(下野田)

『対立』ではなく
『対話』を

議会を
傍聴して

吉岡町の子育て環境について興味がありました。町の現状を間近で知ることができ、当事者意識を持つとてもよい機会になりました。

子どもたちのこれからに関連する議題も多く議論されていて、関心のある内容でした。私自身も子を持つ親として、『子育てるなら吉』が違うこと＝『対立』ではなく、お互いを理解するための『対話』を重ねていました。

今後も機会を作つて傍聴に参加したいと思いま

岡町』を実感できる吉岡町の将来像を望みます。

全ての人がそれぞれの考え方を持っていますが、

これから時代は、意見

が違うこと＝『対立』で

ていくことの重要性を感じました。

吉岡町に嫁いで15年がたちました。私が住んでいる上野原は水沢観音の近くなので学校が遠いです。でも、スクールバスが運行しているので、わが子も小学校6年間利用させていただきました。無事に学校についたかなとか、帰りは何時になるのかな、などの心配がなかつたので、大変ありがとうございました。



志賀由美子さん
(上野原)

住んで良かった吉岡町

表紙の写真

吉中のボランティア活動を紹介します。町の全13自治会では家庭で不要になった新聞紙・古本・ダンボール・空き缶などを回収して、リサイクルに役立てています。

吉中では休日を利用して、活動に参加・実地体験をとおして、ボランティアとは、リサイクルとはを肌で感じ取れる場としています。この体験がSDGsへの取り組みの、出発点になればと感じます。



吉岡町 写真愛好会 を紹介します

設立は昭和52年で、活動歴は間もなく半世紀を迎えようとしています。会員は17人で60歳以上の高齢者で、写真の創作活動に励んでいます。撮影対象は大自然の壮大なドラマ・各地の祭り・日常の生活空間で一期一会の感動する出会いを求めて撮影に取り組んでいます。

昨今のコロナ禍の状況で会員同士誘い合って撮影行に行けないのが、大変残念なことです。今は一人一人で自分の撮影したい、モチーフを探して撮影に取り組んでいます。

撮影した作品を町文化センターで行っている例会で、プリント仕上げの作品・TVモニター画面で確認し、会員同士批評して作品のレベルアップにつなげています。作品の発表の場所は、町の文化祭・会主催の写真展・群馬県写真展などです。

感動すること、初めて見ることは脳のトレーニングに、大変効果があるそうです。これからも一期一写出会った感動を撮影し、脳トレをしながら写真の創作活動を楽しんでいきたいと思います。

皆さまも何かご意見などあります。
(村越 哲夫)

議会だよりの編集にあたっては委員全員で「読みやすい・わかりやすい」をモットーに奮闘しております。
黄金色の小麦の収穫も終え緑の水稻へと変わった今この頃ですが、いまだ新型コロナの終息は見えず、2年余りたちました。また、ロシアによるウクライナ軍事侵攻により品不足に加えあらゆる品物の値上がりにより生活環境を悪化させています。早く戦争が終わり、新型コロナが収まってくれる事を願ってやみません。

委員長
副委員長
委員
小飯塚富村富岡越廣嶋
林塚富岡越廣嶋
静憲志夫一隆

編集委員

編集後記